

平成24年度 会 務 報 告

2012（平成24）年

- 4月 5日 大学入学式。西田会長・松村副会長出席。教育学部 274名。学部全てが学校教育教員養成課程。（教育発達専攻・教科教育専攻・伝統文化教育専攻の3コース）大学院92名（修士課程72名・専門職学位課程20名）・特別支援教育特別専攻科10名 合計376名
- 4月 6日 会計監査委員会。峯田孝治・小柳博文氏 西田会長立会いのもと会計監査を受ける。
- 4月 9日 広大委員会開催。会則改正についてが、大きな審議なので各委員長さんの出席をいただき慎重に審議する。西田会長・東出・松村・中谷・松原副会長・森組織運営委員長・橋本広報委員長・岸田総会企画委員長出席。続いて平成23年度会務報告・決算書・平成24年度活動方針案・予算書等の審議をする。
- 4月19日 理事会・評議員会開催。今年の会合には委員さん方の都合がつかず出席者が30名。学長から、今年度から全て学校教育教員養成課程の入学者とし、教員養成の高度化に取り組む。現場で即役立つ教員養成に取り組む大学の教育方針を述べる。平成23年度全般にわたっての反省と平成23年度の会務報告・会計決算報告・監査報告・平成24年度の基本方針案・活動方針案・予算案・役員構成等を審議し、議決した。
少し出席者が少なく審議に支障をきたさないように工夫する必要がある。
- 4月21日 大阪市興東会総会開催。杉本事務局長出席。大阪市内に勤務する小学校教員だけで組織する会なのに各組織立てが確立されていて、各部委員会活動も活発に機能している。今年の総会も淡々と進められ23年度の事業報告はじめ役員選出も順調に決定した。24年度も審議して議決した。懇親会も工夫されたものであった。団結の強さ・一人一人の力を発揮できる態勢も整っていて活動されている姿に感動した。総会の運営もスマートである。チームワークと結束力を合言葉に、今後も力強く歩まれるという思いを持ったが、後継者をどう引き継いでいくかという課題もあるようだ。
- 4月29日 天理市支会総会開催。第5回目になる歴史は浅いが、天理市福住福祉センターで盛大に開催される。長田顧問・杉本事務局長出席。新しい出席者も増え、今後益々発展していく予感を感じた。竹中会長さんを中心して先輩の菅原さんの力添えが素晴らしい。そしていつも同窓会に心を寄せてくださっている方々の普段の取り組みがあることに感謝。そして、24年度の会費徴収をして下さる。後日81名もの会費を持参していただく。本当にありがたい。
- 5月18日 総会準備。資料綴じ。西田会長・東出副会長・中谷副会長・松原副会長・野口理事・北理事・岩橋理事・橋本理事・森理事・中尾評議員・杉本事務局長で総会の準備をする。
- 5月19日 総会会場作り・マイク調整・花飾り等の準備を行った。会場花活け。松原副会長・岩橋理事に活け花を依頼した。
- 5月20日 平成24年度同窓会総会開催。会員120名。総会会費納者110名。長田顧問・長友学長・加藤副学長・大久保元学長・奥田・石崎名誉教授もご出席下さった。長友学長より今年度より学校教育教員養成課程の募集。その取り組みを詳細にわたっての説明がある。
総会は、超高齢者の方々の出席で成り立っているといっても過言ではないが、本当にありがたいことである。昭和20年女子師範卒10名の出席者をはじめ120名も出席いただき盛大に開催することが出来た。提案された、会則改正をはじめ会務報告・決算報告・活動方針案・予算書も満場一致で採択していただきすべて承認された。
アトラクションは、まずはじめに、ピアニスト島崎始子氏のピアノ演奏。素晴らしいピアノタッチに感動する。詩吟の峯田孝治氏・シャンソンとピアノの弾き語りを中岡清風氏が素晴らしい歌声とピアノ伴奏に圧倒された。
奈良教育大学楽桜会混声合唱団が、同窓会総会に相応しく郷愁を誘う「ふるさとの四季」を披露して下さった。ふるさと・おぼろ月夜・こいのぼり・紅葉・冬景色。会員の皆様方も子ども時代を思い出しきつと心で歌っておられたと思う。そして、「見上げてごらん夜の星を」「ふるさと」をみんなで合唱した。なんだか涙があふれてきてその処理に困った。会員同士で作上げたアトラクションを演出でき、出席者皆様方に喜んでもらえた。その後、一緒に会食を楽しんだ。一層懇親会が盛り上がり和やかな声が会場に溢れた。
やっぱり参加してよかった。もっと友人を多数連れて参加しよう。年齢を超えて懇談できるのが嬉しいし、また今年も出席できることが何より嬉しい、来年もまた参加できるよう精進していこうとの声に励まされ、まだまだ名残惜しい感じがしたが、午後2時30分散会した。
- 5月23日 広報委員会開催。会報「まほろば」25号発刊に向けての編集会議をした。
- 5月28日 同窓会ホームページ更新。西田会長に依頼する。
- 6月 4日 広報委員会開催。まほろば25号初校。
- 6月15日 広報委員会開催。まほろば25号2校。
- 6月19日 まほろば25号最終確認。西田会長・橋本広報委員長で。

- 6月25日 まほろば25号発行。発送準備にとりかかる。住所確認者13、916名に発送。268部返却。今年は、住所確認を（二部送っていた可能性のある方々）きちんと整理した。それでも、住所変更届をして下さらない方が多く会員そのものは確実に増えているに、住所未確認同窓生が多くいる。困ったことだ。
- 6月24日 第9回五條支会総会。2年に一回の開催される総会です。長田顧問出席。アカデミックに総会・講演会・懇親会と総会の運営の仕方がとても上手い。懇親会では、本当に老いも若きも打ち解けた雰囲気ではが盛り上がった。
- 8月25日 東大阪市支会総会開催。西田会長・杉本事務局長出席。昨年役員会の手違いで開催することが出来なかった。久しぶりに再会する方々は話がはずみ、懇親会は非常に盛り上がった。東大阪市は、一昨年若い人達が参加していたのに、今回は少なかったため、来年こそ、たくさん若い人達が参加してくれるよう取り組もうと、盛り上がりを見せて閉会した。
- 9月27日 本部会開催。総会以後のさまざまな報告。理事会・評議員会に向けての案件の整理を審議する。研修会への出席要請をどう工夫するか等議論を重ねた。
- 9月28日 中間卒業式。学部生8名・修了生2名が卒業した。その内7名が同窓会に入会してくれた。修了生の七条氏は同窓会会費を8口もして下さった。
- 10月14日 第2回楽桜会コンサート開催。ならまちセンター市民ホールで成功裡のうちに、一般市民を巻き込んで開催された。フルート演奏・ピアノ独奏・ソプラノ独奏・チューバ独奏・創作ミュージカル・混声四部合唱と盛りだくさんのコンサートであった。とても感動した。
- 10月25日 理事会・評議員会開催。31名の出席。長友学長より大学の現状の報告をしていただく。総会以後の詳しい報告と研修会「短歌に魅せられて30年 楽しみか 苦しみか？」講師 佐藤直子氏にできるだけ都合をつけて出席していたきたいことを研修委員さんからも訴えていただく。
- 11月7日 研修会の最終打ち合わせを、講師 佐藤直子氏を囲んで研修委員長でもある中谷副会長・松原副会長・杉本事務局長で話し合う。ほんとうに出席者があるのだろうか、どれぐらいの人が集まるのだろうか心配ばかり。講師佐藤直子氏は、ほんの数人でもとおっしゃって下さるが。
- 11月17日 研修会開催。「短歌に魅せられて30年 楽しみか 苦しみか？」講師 佐藤直子氏。奈良教育大学同窓会にふさわしい、格調高くそして、アカデミックな講演会を計画でき嬉しく思っていたし、楽しみにもしていた。とにかく、どれだけ出席者があるか読めなだったので不安だった。天候もよくなく講演会中には大雨になった。出席者が40名を越え、盛大に開催することが出来嬉しかった。さすが、奈良教育大学同窓会だと誇りに思った。講師佐藤直子氏の短歌への情熱・句を例に丁寧に解説もしていただいた。
自分の思ったことを、言葉でまとめてみる。そのことによって、日本語の持つ豊富な表現の仕方が工夫できるようになる。さらに、楽しみが広がり、深まる。2時間があっという間に過ぎてしまった。メモを取るなど出席者の熱心さにも感心した。ありがとうございました。
- 11月18日 第28回 大阪市興東会退職校長会総会開催。杉本事務局長出席。退職された前校長・元校長33名と現職校長5名出席されて盛大に開催された。第一部は総会。第二部は懇親会。
- 11月24日 大和郡山市支会総会開催。西田会長・長友学長・柳澤前学長・杉本事務局長出席。大和郡山市総会は、いつも格調高く今年も、大和郡山市元同窓会会長の井上三夫氏が、独特の話口調で「鉄道の細道」副題として「160円の切符で丸一日の旅の満喫」講演していただく研修会を開催した。コーモアあり、感心させられることもあり、その博識ぶりに驚いた。その後懇親会を和気あいあいとした雰囲気でも、親しく懇親された。
- 11月25日 磯城郡支会総会開催。西田会長・杉本事務局長出席。中村理事・松村評議員・松井評議員の方々のご努力で、はじめて参加して下さった方もいて、事業報告・会計報告・役員選出・事業計画等審議された承された。懇親会も和やかな雰囲気でも会員相互の親睦がはかられた。大学名誉教授の奥田喜八郎氏も田原本にお住まいということで、ご出席して下さいました。
- 12月1日 奈良市支会総会開催。長友学長・西田会長・東出副会長・松村副会長・中谷副会長・長田顧問・中尾評議員・杉本事務局長出席。長友学長より、母校の現状と今後について丁寧に報告して下さいました。40名以上の出席を大阪東橋井小学校長の献身的な奮闘も叶わなかったが、出席者の顔ぶれも新しい方が多く、来年こそ、念願の40名を越えそうな勢いを感じた。役員選出もスムーズに行われた。来年こそ、一人二人以上の出席者を誘うことで、40名以上の出席者で盛大な会になるよう努力して行こうと話合われた。奈良市支会が、しっかりしてこそ同窓会の活性化につながるという思いは同じであることが確認できた。
- 12月25日 理事・評議員年忘れ研修会開催。長友学長・柳澤前学長・大久保元学長・長田顧問はじめ会長・副会長・監事・理事・評議員26名が出席。打ち解けた雰囲気の中で、本音で今後の同窓会のあり方や如何に同窓会に若い方々の心向けさせる取り組みをしていけば良いか真剣に話し合われた。出席者一同心打ち解け、同窓会発展に寄与していくことを確認しあえた。

2013（平成25）年

- 1月7日 大阪市興東会新春総会開催。西田会長・杉本事務局長出席。道頓堀ホテルにおいて、現職、非現職30名以上の出席者で、先輩後輩の連携がとて密で同窓生意識も高く深いことに感動した。卒年違う出席者の層の厚さにも感心した。
- 2月23日 大阪市 奈良教育大学同窓会開催。西田会長・杉本事務局長出席。大阪市に在籍する若い幼稚園・小学校・中学校代表の先生方が約70名近く参集され和気あいあいと歓談され親睦を深められた。校長先生方が積極的に世話される姿が微笑ましかった。今年は、八尾市や東大阪市にも呼びかけられて盛大に開催された。
- 3月25日 卒業・修了式。学部生257名。院生74名。特別支援教育特別専攻科11名。合計342名。西田会長・東出副会長・松村副会長・中谷副会長式典に参列された。松原副会長・理事10名・評議員4名が入会手続きの事務を手伝っていただいた。新会員に172名。平成25年度会費納人が131名。昨年に比べると50名近く多く入会してくれて嬉しいことであった。奈良教育大学を卒業・修了したことに自信と誇りを持ち、同窓会にも積極的に入会しようと思っってもらうにはどうすればいいのか。悩むところである。せめて、60%の入会を目指したい。お手伝いをしていただいた方々が今年は不快感なく入会を進めることが出来たとか、前もって入会申込書を持ってきてくれた卒業生もいて気分よくお手伝いできたと言ってくれる方々がいてホッとした。大学の先生4名の応援が結果的によかったと感じた。
- 入会者を今後も増やすには、学長の饒の言葉の中に同窓会に入会することを入れてもらうとか、工夫して取り組んでいこうと思った。同窓会は、同窓とか・絆とか・仲間を大事にとか、人間が生きていくうえで大切なことを訴えていこうと思った。